



2025/4/17

ワイズメンズクラブ国際協会  
西日本区メネット委員会

## 2024-2025 第4回 西日本区メネット委員会議事録

日 時：2025年4月15日（火）19:00～20:10

場 所：オンライン（ZOOM会議）

出席者：鶴丹谷剛、吉本典子、森愛子、森律子、福永孝子、大野智恵（敬称略）

内 容：

### 1. 理事ごあいさつ

一年のメネット委員会の取り組みに感謝

### 2. 区大会メネットアワーについて役割進捗状況確認（前回委員会での確認内容含む）

<日時> 2025/6/14 @ANA クラウンプラザホテル神戸 9階ジャスミン 10:00～11:30

<内容>・講演『住まいは人権』

～ハウジングファーストから始まる女性の回復支援～

講師 正井禮子さん（NPO ウィメンズネット・こうべ代表）

女性と子供の支援活動を行う～特にDVや性暴力などの被害にあった女性支援

・メネット活動の発表（委員会で選考し実施者が発表）

→その他のメネット活動は別にまとめて紹介

・昼食をとりながら情報交換と交流

<役割分担と取り組み方>

○講師依頼と打ち合わせ・全体（大野）

→講演内容とテーマを決定 11/8(金)

各係との連携、進捗状況確認

メネットアワー出席者名簿作成←登録第1次締切で参加者68名（メネットは約半数）

※名簿は後日共有

○チラシ作成（福永）

→講演内容とテーマ決定後作業開始

西日本区へのアピールは理事通信内等でWeb上で行なった

次期会長主査研修他での対面アピール用として1月中に500部印刷

印刷に関してはできるだけ安価にできるところで←プリントパックに注文（3,080円）

6/14のメネットアワーでもプログラムと併せて配布予定

○プログラム作成（森律子）

→印刷は区大会実行委員会で確認する

講師紹介等確認し完成させる

○メネット活動報告のまとめ（吉本）

→大野から各部に依頼する (3/22) 文章の字数を制限して願うする  
4月末で締め切って発表者を決める  
その後まだのところへは再度 (大野より) ご依頼の願うをする

○お弁当お土産・座席配置 (森愛子)

→交流が図れるよう席 (円卓) を工夫する (登録状況から考える)  
メネットの集いにふさわしいお弁当内容を考える  
(お弁当 1500 円にお土産としてのチョコレートとお茶を併せて 2,000 円に)  
会場の花は使い回すことができるか確認 (本大会会場の花を使えたらよい)  
メネットアワー参加者へのお弁当はメネットアワー受付で渡すか事前に座席に置くかを  
お弁当到着時刻で決める  
プログラムとお土産は席に置いておく  
テーブル番号は出席者名簿に明記しておく (受付で参加者名簿を渡す)

○当日司会進行 (坂本)

→プログラムに沿って会を進行する (司会進行の原稿を作成)

○献金関係・会計報告 (松岡)

→講演会後の献金を昼食時に行い講師にお渡しする用意をする  
メネットアワーの収支報告書を作成

○当日の受付とその他のお手伝い

→六甲部のメネットさん (神戸クラブを中心に) に願うする

3. ワイズメネット国際プロジェクト献金の結果

3月15日締切時点 14クラブから 97,000円

再度各部メネット連絡員を通じて願うメール配信 (4月15日まで締切延期)

最終献金額 22クラブより 147,000円

4. 次期西日本区メネット委員会

代表: 大野智恵 (神戸ポート) ②

委員: 吉本典子 (熊本ジェーンズ) ④ 森愛子 (神戸) ④ 森律子 (八代) ③

松岡弥生 (長浜) ② 遠藤典子 (大阪泉北) ① 長壽和子 (岡山) ①

5. メネット会実態調査結果 (メネット委員会報告と西日本区 HP 掲載により報告)

・西日本区 71 クラブ中メネット会があるのは 18 クラブ

九州部は約半数のクラブにメネット会があり盛んに活動されているようだ

・意見と要望

年 1 回は西日本区でメネットで集える機会を作ってほしい

参考) 神戸大会メネットアワー参加 68 名中 メネット 33 名

今後の西日本区メネット委員会について検討が必要

6. 5. を受けて今後に向けての検討 (意見交換)

西日本区メネット委員会は必要なのだろうか?

- ・メネットアワーは一年のまとめとして行うのでメネットの動きを把握するのは難しいと思うのでその役割を担う西日本区メネット委員会は必要
- ・西日本区大会を主催する部がメネットアワーを担当する
  - 開催する部でメネット・女性会員が協力して開催するのがやりやすい
  - 大会が開催できる部であればメネットアワーも開催できると思う
  - 一年に一度メネットが集える機会を提供できればよい
- ・各クラブ単位で活動すればよい      メネットに参加を促すのは難しい

#### 西日本区メネット委員会は存続できるのだろうか？(担い手の問題)

- ・代表の引き受け手がなかなか見つからないが、委員会で活動する中で次の代表を見つけていけば担い手は決めていけるのではないか←過去2年間ではそれができなかった
- ・委員会の中に入っておられない方でも適任者はおられると思うので探すのがよい
  - ←交代してもらえる人を探すのは難しい
  - ←次の代表は見つかるのだろうか
- ・メネット委員会をなくすのはどうかと思うが担い手を探すのは難しく答えが出ない
- ・メネット委員は活動の内容をよく理解し足並み揃えて動いて役割を果たすのが良い
- ・メネット委員になってこれまでされてきたご苦労は理解できたが自分が今後役割を果たしていく側になって続けていくのは難しい、委員会は続けては欲しいけれど自分が続けていくのは難しい
- ・会員数、メネットの数が減り活動が縮小する中での運営には難しさがあるその中でメネット委員会存続への義務感について話し合っていく必要性はあると思う
- ・緩やかな枠組みの中で結論を出さないでいくのも仕方ないのかとも思うがこの問題を突き詰めて考える場合は、西日本区定款等の見直しが必要になってくる
- ・メネット委員会の問題は、女性会員のことも含めて考えていかないと立ち行かなくなる
- ・メネットが減少する中、メネットだけではなく女性としての括りで連帯する機会を作れるようにできたらよい
- ・熊本ではメネットと女性メンと一緒に集う会を結成したので、これからは部なりで工夫して一緒に活動をしていけば良い
- ・部で担当して西日本区大会でメネットアワーをすることで、部の中でのメネットと女性メンの協働ができる
- ・ワイズメネット国際プロジェクト献金は、クラブからの献金一覧に入れると集めやすい
- ・メネット委員会に入っていることで西日本区の情報が掴めて、部に広めやすい
- ・各部からメネット委員が出て、各部連絡員を兼ねるといいのかもしれない
- ・時代に合わせてメネットに対する考え方を改めて検討し、メネットアワーという名称を考えてもよいかもしれない 計画は各部に任せてもよい
- ・メネット（女性会員も含めて）の親睦会に年1回500円を上限として支援がある

7. その他      次回メネット委員会開催時期      区大会前5月終わりで調整

## 2024-2025 各部メネット活動状況調査集約

### 中部

中部のメネット会は金沢クラブ、名古屋クラブにあります(現在の活動は不明)

- ① 金沢クラブは数澤メネットがメンと共にクラブの活動に参加されています。
- ② 名古屋クラブのメネット会は皆様が高齢になられて、メネット会としての活動は休止しています。メネット会が定期支援していた障害者施設「愛実の会」へはメンと共に12月にクリスマス会支援を続けています。その他メンと共に例会等で活動されています。
- ③ 中部5クラブのメネットはクラブの例会等に参加、クラブの活動支援に協力しています。
- ④ 名古屋3クラブのメネットはYMCAとワイズの協働事業にメンと共に参加しています。

### びわこ部

・部にメネット委員会は存在しません

・メンの発案で部のメネットも参加してクリスマスツリーを広島クラブに贈る(広島クラブの活動に賛同して)取り組みがなされた

### 京都部 =部独自のアンケート結果=

#### ① メネット会の有無

あるクラブ めいぷる、キャピタル、プリンス

ないクラブ 京都、パレス、ウエスト、ウイング、洛中、エイブル、グローバル  
トップス、トゥービー、ウェル、ZERO、フロンティア、ブラック  
沖縄、沖縄新風

※メネット担当者は設けていますが会としては独自機能しておりません。

#### ②メネット会の活動内容

○クラブ行事やYMCA行事の協力

○各事業への参加。リトセンワークなどの昼食提供時などとても感謝している。

○総会・納涼例会・花見例会・クリスマス例会・新年例会・引継例会などを中心に各例会への参加

○メネットファンドの実施

○メネット懇親会の開催

○国際プロジェクト等への協力や献金

○年に一度のメネット食事会を開催

#### ③ 活動(イベント)をする際のメネットに対しての声かけ

○例会にもいつでもきていただきたいし、ワイズデーやチャリティボーリングなど

- 子どもたちとの交流がある時は特にお声がけはしている。
- メンからの声掛け
- メンバーを通じメネットへ案内している。
- メネット会から各事業への積極的な参加を呼び掛けて頂いている。
- ファミリー例会、クリスマス例会、新年例会、お花見例会等については、メネット料金を設定のうえ、多くのメネットに参加をしていただいております。
- EMC イベントで、サンガ応援ツアーとしてサッカー観戦を行いました。その際にも、メネットの方が参加をしていただきました。
- 記念例会の受付をメネットに行ってもらっています。
- クラブからお願いの案内を送っています。
- 自主参加
- 事業により、役員会等でメネットさんへの協力依頼はしております。取り纏めは書記がしております。
- メンバーにメネットの参加を促しています。
- 各自メンバーからの案内のみ
- 会員を通して参加を呼びかけている。
- メンを通してご家族での参加をお誘いする。

④ メネット同士の横のつながりとクラブとして働きかけ

- メネットラインがある。女性のメンバーも入っているラインではある。
- いつも参加していただけるメネットはおおよそ固定化してしまっている。
- メネットさんの各事業への積極的な参加により、メネット間の連絡網が既に一定確立している。
- クラブからメネットへの連絡手段の確立を検討している。
- 上記②で回答した通り、メネット食事会にクラブ予算から一部補助をしている。
- 活動は無いが、メネット会として年一回の食事会（クラブから費用の補助有り）を行っている。
- メネット同士の横のつながりは特に把握しておりません。クラブとして働きかけは特に行っておりません。
- 個人間のやりとりはあるかもしれませんが、クラブとしては特にありません。

⑤ 現在検討中の取り組み（メネット会の会クラブ）

- 今の状態をキープする。
- 周年行事等に出席要請をしている。
- エコキャップ集め

⑥ 京都部で取組む事業として、メンバーとメネットでしたい活動

- 時代が変わったので、夫と妻と一緒に活動というのは、よっぽど仲が良くないと無理で、家庭の事情によるのだから、無理に引っ張り出す必要はないと考える。
- メネット会が存しないクラブへの創設サポート。
- メネット会が現状存しないクラブのメネットも情報交換ができる場の提供など、メネット活動をサポートしてほしい。

- 各クラブ単位にて、活動内容を検討すべきでよいかと考えます。
- 何か出来る事を考えなければなりません、メンバーと相談したいと思います。
- リトセンなどでお祭り、コメットさんも含めて楽しめるイベントを企画してほしい。
- クラブ内でもリトセンで親睦会、懇親会の場を企画していきたいと思います。
- 家族で参加できるプログラムの充実
- 小さな子供が楽しめるような活動
- 地域では、子ども食堂などのひとり親世帯や経済的に厳しい世帯の支援など、地域に浸透する活動を展開したいと考えております。
- 現時点では、活動に関してイメージが湧かず、申し訳ありません。

#### ⑦ その他（要望・ご意見等）

- 古いしきたりも大事だが、当クラブは独身者も多く、この問題はかなりナイーブなところである。
- 独身であるからこそ、会の活動を思う存分できるという面もあり、結婚しているのが普通であるという考え方には抵抗を感じる。
- 本人が希望して入会し活動することについて、妻もしくは夫がこれに賛同していればよく、参加まで促すことは今後難しいと考える。メネットには参加する権利がある、ということは継続すれば良い。
- メネット会は不要である。
- 今は新しいメンバーにワイズライフを体験してもらうことに注力したいと思います。
- 社会情勢的に共働き夫婦の形態が主流となっている昨今においては、従来型のメネット活動にこだわると、そのままの形態では特に現役世代においては継承するのは難しいのではないかと考えます。
- 恥ずかしながら当クラブではまだまだメンバーの例会、委員会の参加率も低く、とてもメネットの活動等が機能出来る状況ではありません。
- 現状、メネット会を立ち上げる余力もない状況で、取り組みすらできていないのが現状です。

### 阪和部

- ・全体的にメネットの例会参加は少なくなっている
- ・部会や祝会にはメネットが参加してお手伝いをしている
- ・奈良クラブは例会参加がある
- ・紀ノ川クラブの状況
  - 例会には常時7名（特別メネット含む）の参加がある
  - ハッピーアワーはメネットが計画
  - ブリテンにメネットニュースを寄稿
  - クラブの役割（Yサ事業等）をメネットも担う
  - 以前は特別メネットとして入会する人もあったが今はなく高齢化の問題がある

### 中西部

中西部でメネット会の活動があるのは 大阪西クラブくらいです。

活動内容

メンのサポート

イベントごとの書類作成 受付 会計

バザー開催 バザーの売上金で献金及びメネット会の親睦 等

## 六甲部

メネット委員会は、委員会設置以来、委員長はワイズが担い、委員は各クラブよりのメネット連絡員で構成（今期：クラブ会長もしくはワイズが5名で、メネットは2名）

### 1. 「絵本プロジェクト事業」を実施

2022～2023年度からの継続事業：神戸 YMCA 関連施設（保育園や児童館など）に絵本（図書カード）を贈呈

### 2. 「ベルマークを集めて YMCA を支援しよう！」

神戸 YMCA 関連施設に必要な備品購入の支援

3年間継続してきた「絵本プロジェクト事業」と「ベルマーク事業」を今後メネットが担当す

るのは難しいということになった。メネット委員会において次期部長と次期 Y サ・ユース主査

を交えて協議し、この2つの事業は有益な活動なので、次期からは Y サ・ユース事業に移管

することになった。ただし、メネット委員会はこの事業を積極的に協力する。

（メネット会があるクラブやその活動状況）

- ・神戸メネット会：WACCA との BBQ 会の参加、神戸いのちの電話を支援、  
ファンド事業を細々と継続
- ・どのクラブもメネットの高齢化や健康上の問題で、以前のように活動するのが難しくなっているが、部会、区大会に参加されて交流を楽しんでおられる。

## 瀬戸山陰部

- ・部にはメネット委員会はない メネット会があるクラブもない
- ・メネットはクラブの活動のお手伝いをしている
- ・メネットは部会等の集まりに参加している

## 西中国部

部にはメネット委員会は存在しません

現実的に活動しているのは広島クラブのみです。最近は以前と比べて活動は縮小しています。

## 九州部

### <熊本>

- 1) 9月の西日本区強調月間は EMC・YES に変わり、メネット強調月間は3月に移動していますが、熊本クラブでは従来どおり9月をメネット例会とし、熊本 YMCA グローバル事業部講師 小迫恵子さんに、「YMCA と出会って」 ～海外での経験～ というテーマでの卓話をお願いしました。
- 2) コロナ禍を期に始めた熊本 YMCA 学院留学生への「ジャガイモ支援」は、メネット事業として継続しており、今期も 2024/10/17 にジャガイモ 25 箱を贈呈して喜ばれました。
- 3) 熊本 YMCA の前進祭 (11/3) では、以前から熊本クラブメネットが中心となっており、バザーを担当しており、今期も前日午後からの陳列・値付けと当日の販売を行いました。
- 4) 12月のファミリークリスマス例会もメネットが中心となって運営し、熊本草葉町協会の森嶋牧師の礼拝から始めて、プレゼント交換等を盛り込んだ楽しい一時を過ごしました。
- 5) 2月の熊本ワイズメンズクラブ 75 周年記念例会においては準備や受付、DBC や IBC のクラブの皆さんのおもてなしを行いました。

### <熊本ジェーンズ>

- ・メネット会は存在 (4 名)
  - ・活動に関しては、表立った具体的な活動はない
  - ・行事には、女性メンと協力しながら手伝えることをしている
- 9月「観月例会」では、お花や月見団子の準備を担当  
2月例会では、バレンタインデーに因んで、チョコの詰め合わせを準備して、参加者に配布

2024 年度の活動開始前にメネット会長から表立った活動は行わないとの申し出があり、上記の活動内容となっています。

### <熊本むさし>

- ・メネット会は存在 (4 名)
- ・春と秋に YMCA の花壇の植え替え
- ・9月にメネット例会

### <熊本にし>

メネット 4 人で、毎年味噌をつくり売り上げをフリースクールに寄付

### <熊本ひがし>

メネット 6 人が活動

- ・12月にメネット企画のクリスマス例会を開催
- ・メンとともに例会に出席
- ・クラブ活動をメンと共にし、特に食事を担当

#### <福岡中央>

メネット委員はいらっしゃいますが、高齢化に伴い、あまり活発に活動はなさっていません。ヤングリーダーとの交流会やクリスマス会の時に色々と小物を作っていたり、お菓子セットを準備していただいたりと、参加者に笑顔を届けてくれています！

#### <北九州>      メネット会はなし

### 要望・ご意見

- ・今後の西日本区メネット委員会について中井次期理事も入っていただいて検討するのがよい。
- ・メネット活動は 地域奉仕事業に統合されるとよいと思います。
- ・年に一度はメネットが集える機会を作ってほしい。
- ・メネットプロジェクトはなくなったが、ワイズで知り合った仲間として1年に一度は会う機会を考えたい。
- ・メネットの活動を広く知ってもらえるとよいと思います。



ワイズメンズクラブ 第28回西日本区大会

# メネットアワーのご案内

## 演題 「住まいは人権」

～ハウジングファーストから始まる女性の回復支援～



2025年6月14日（土）10:00～11:30

ANAクラウンプラザホテル神戸 ジャスミンの間  
登録料2,000円（お弁当代含む）

### 講師紹介



## 正井 禮子（まさい れいこ）氏

認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」（代表理事）

女性や子どもの支援活動を行っている社会起業家・活動家。  
神戸大学卒業後、日本航空勤務を経て、1992年女性の人権を守り、男女平等社会の実現を目標に、団体「ウィメンズネット・こうべ」を設立。

1995年1月阪神淡路大震災では被災者支援活動を行い、同年3月「女性のための電話相談」を始め「災害と女性」のHPで情報発信を続ける。

2007年3月20日に、認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」と認定される

2011年の東日本震災では「東日本大震災女性支援ネットワーク」を立ち上げ、活動の幅を広げる。

2018年度 「Champion of Change Japan Award」受賞

2024年2月 関西財界セミナー賞2024「輝く女性賞」受賞

2024年5月 「第78回神戸新聞平和賞」受賞

2024年6月 「六甲ウィメンズハウス」オープン

メネット活動の共有と親睦・交流も計画しています

西日本区メネット委員会代表 大野智恵（神戸ポートクラブ）